

令和 6 年 2 月 21 日

石川県が発行する「グリーンボンド」への投資について

株式会社ほくつう(代表取締役社長: 早川信之)。以下、「当社」という。)は、このたび、石川県が発行する「グリーンボンド」(以下、「本債券」という。)に投資したことをお知らせします。

本債券は、環境改善効果を有するグリーンプロジェクトに調達資金の充当先を限定して発行する石川県債です。本債券のフレームワークは、国際資本市場協会(International Capital Market Association: ICMA)によるグリーンボンド原則 2021 及び環境省グリーンボンドガイドライン 2022 年版との適合性について、株式会社日本格付研究所から最上位である「Green1(F)」の評価を取得しております。

本債券の発行による調達資金は、カーボンニュートラルの実現やトキの生息環境の保全・継承など、独自の取組を含む事業(下表)に充当されます。

グリーンボンド原則 事業区分	適格プロジェクト
エネルギー効率	・ いしかわエコハウスの省エネ化および省エネ住宅の普及 ・ 県有施設の LED 化や省エネ設備の導入 ・ カーボンニュートラルポートの形成(ふ頭照明の LED 化等)
再生可能エネルギー	・ 県有施設への太陽光発電設備の導入 ・ カーボンニュートラルポートの形成(太陽光発電設備の導入)
クリーン輸送	・ 北陸新幹線(金沢・敦賀間)整備 ・ IR いしかわ鉄道資産取得および設備整備 ・ 公用車の環境対応車(EV、PHV、HV、FCV)導入 ・ 水素ステーションの整備
グリーンビルディング	・ 環境性能の高い県有建築物の新築、改修
気候変動への適応	【水害対策】 ・ 河川整備、ため池整備、農業用施設の防災対策 【高波・高潮対策】 ・ 海岸保全のための護岸・堤防等の整備 【土砂災害対策】 ・ 砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策、道路法面工事 ・ 災害時のネットワーク形成に向けた緊急輸送道路の整備
生物自然資源及び 土地利用にかかる 環境維持型管理	【森林・林道整備】 ・ 水源かん養機能の維持・向上のための森林整備 ・ 森林環境保全のための林道整備 ・ 公共建築物や土木工事における県産材利用の促進 【水産資源の保全】 ・ 水産資源の増大のための漁場・増殖場整備 ・ 漁業調査指導船の整備 【自然環境の保全】 ・ 国立・国定公園等施設整備 【トキの生息環境整備】 ・ 環境に配慮したほ場整備

当社は、本債券をはじめとした ESG 領域における投融資を通じ、今後も社会的責任を果たしてまいります。

<本債券の概要>

銘 柄	石川県令和 5 年度第 2 回公募公債(グリーンボンド・5 年)
年 限	5 年
発行額	50 億円
発行日	令和 6 年 2 月 21 日

以上